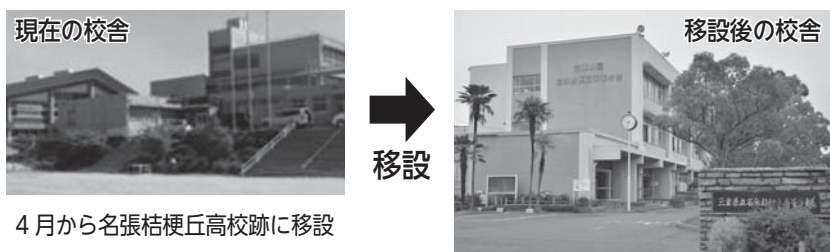


4月から桔梗が丘中学校を 名張桔梗丘高校跡に移設します



4月から桔梗が丘中学校を、名張桔梗丘高校跡に移設します。また、移設に併せて桔梗が丘南小学校と桔梗が丘東小学校が新たに校区に加わります。

移設後の住所 桔梗が丘7番町1街区1926番地1(名張桔梗丘高校跡)

4月からの新しい校区	
桔梗が丘 中学校	蔵持小学校
	桔梗が丘小学校
	桔梗が丘南小学校
	桔梗が丘東小学校
北中学校	薦原小学校
	美旗小学校
	すずらん台小学校

すでに北中学校に在学している桔梗が丘南小学校と桔梗が丘東小学校の校区の生徒(新2・3年生)は、卒業まで引き続き北中学校へ通学します。

●桔梗が丘中学校 現校舎最後の卒業式



桔梗が丘中学校卒業式が3月6日に行われました。新型コロナウイルス感染症の影響により在校生は出席しないなど、内容を変更。現在の校舎で行う最後の卒業式となりました。

☎ 教育総務室 ☎ 63-7849

介護老人保健施設ゆりの里は 3月末で受入・相談を終了します



平成9年、市立病院とともに開設した介護老人保健施設ゆりの里は、3月末をもって受入・相談を終了。現在入所・通所している人の受入施設の調整などが済んだ段階で閉所します。

●施設の概要

所在地 百合が丘西1番町179番地
定員 入所…48人(ショートステイ含む)、通所…10人
部屋数 1人部屋…4室、2人部屋…2室、4人部屋…10室
サービス 介護看護、リハビリテーション、栄養管理等

●施設閉所までの経緯

介護老人保健施設「ゆりの里」は、市立病院を退院した高齢者が適切な医療や日常生活上のサービスを受け、在宅生活の復帰を目指す目的で市内に初めて開設された老人保健施設です(平成12年に介護保険が始まり、介護老人保健施設に名称変更)。また、在宅で介護されている人を支援する目的で通所リハビリテーションやショートステイなどの在宅サービスの提供も行い、23年間運営してきました。その間、民間施設の開設や、4月から市立病院内にリハビリを中心に在宅復帰を目的とした地域包括ケア病棟が開設されることで、一定の患者を受け入れる体制が見込めることから、病院事業全体の事業内容を見直し、令和2年度中に閉所することを決定しました。

☎ 市立病院(代表) ☎ 61-1100

利用が終了する2つの施設を有効に活用する事業者などを募集します

桔梗が丘中学校

物件の所在地 桔梗が丘1番町5街区13番地
地目 学校用地 用途地域 第一種低層住居専用地域
貸付面積 17,764㎡(うち屋外運動場9,703㎡)
延床面積 5,183㎡ 構造 鉄筋コンクリート造3階建 ほか

☎ 契約管財室 ☎ 63-7336

介護老人保健施設ゆりの里

物件の所在地 百合が丘西1番町179番地
地目 宅地 用途地域 第二種住居地域
貸付面積 1,467.07㎡ 延床面積 2,553.76㎡
構造 鉄筋コンクリート造2階建

☎ 市立病院(代表) ☎ 61-1100

◎ 募集要項の公表・配布は3月25日(火)から開始します。貸付条件や申込方法など詳しくは、各問い合わせ先へ

ごみの分別方法が4月から変わります

☎ 環境対策室 ☎ 63-7496 ☎ 伊賀南部環境衛生組合 ☎ 53-1120



容器包装プラスチック、白色トレイは
4月から燃やすごみ(週2回)に分別方法を変更
※名張市指定ごみ袋に入れて出してください



小型家電、電池で動くおもちゃは
4月から資源ごみ(月1回)に分別方法を変更
※家電リサイクル対象品・パソコンは除く
(市役所・各市民センターに設置の回収ボックスもご利用ください)



乾電池、燃やさないごみは
4月から月1回に収集回数を変更

※3月上旬に、ごみの分別方法の変更についてまとめたチラシを各戸配布しています。詳しくはチラシをご覧ください。



2月から試行している川西梅が丘・薦原(さつき台除く)地域の状況や意見

- ごみステーション(集積場)
 - 一部地域で若干の容量超過がみられたものの、多くの地域で容量超過はみられませんでした。
- 皆さんの意見
 - ▼20リットルの袋から30リットルの袋にサイズが上がった。
 - ▼ごみ袋の値段を下げてほしい。
 - ▼分別が楽になった。
 - ▼ごみ袋の大きさは、逆に小さくなった。有料袋を多く使うとお金がかかるので、プラスチック類はなるべく小さく出している。
 - ▼有料袋のことを考えると容器やトレイ類は買わなくなった。